

事業番号	06 05 03	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	自然公園管理事業費			担当課	部局	環境部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-1-2	農山村産業クラスター形成プロジェクト (一部)	課・局・室	自然保護課		
	施策の総合的展開	3-2	豊かな自然環境の保全 2 自然環境の保全	E-mail	<a href="mailto:shizenhogo@pref.nagano.lg.jp">shizenhogo@pref.nagano.lg.jp</a>		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-2	活力と循環の信州経済の創出	実施期間	S59 ~		
	施策展開	3-(1)	経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 カ 観光の振興				

### 1 事業の概要

目指す姿	自然公園の優れた風致景観を維持し後世に伝えるとともに、多くの県民が自然保護意識を高めながら、自然と触れ合うことによる安らぎや感動を得る。							
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然保護の普及啓発の拠点となる自然保護センターの維持管理</li> <li>○自然保護センターの老朽化</li> <li>○優れた自然環境や風致景観をもつ自然公園を維持するための許認可事務</li> <li>○自然と触れ合うための機会の提供</li> </ul>							
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 自然公園法、県立自然公園条例						
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28) 自然公園利用者数:3,638万人(H21~H25の年間平均増加利用者数(12万人)を基準年(H25 3,602万人)に毎年上乘せ)							
	② 事業内容 (単位:千円)							
	項目	実施方法	H28事業実績		H29			
			(当初)	(決算)	(当初)			
	自然保護センター整備・運営事業	委託 直接	・県下4か所の自然保護センターの管理、運営、委託経費 ・自然保護センターの緊急修繕(乗鞍)	10,161	9,095	10,220		
	国定公園等自然環境保全対策事業	直接	国定公園に公園管理員を配置し、美ヶ原周辺における植生被害対策などを行う。	552	552	563		
	自然保護レンジャー	直接	自然公園の利用指導等を行うボランティアに対する研修会の実施(2回)	698	661	681		
	美ヶ原台上施設管理	直接 委託	美ヶ原管理小屋借地料、給水施設管理委託	220	220	220		
	魅力ある自然公園づくり事業	直接	国定格上げ調査、多角的検討、普及啓発の実施(自然資源調査委託先:日本工営株式会社)	17,757	14,648	17,798		
	各種負担金	負担金	上高地自動車利用適正化協議会等に対する負担金	2,750	2,750	2,750		
事務経費(経常)	直接	電話代、コピー代等	1,085	1,035	1,046			
			合計	33,223	28,961	33,278		
事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度				
	前年度繰越	2,479	0	0				
	当初予算	87,849	33,223	33,278				
	補正予算	-4,198	-2,386	0				
	合計(A)	86,130	30,837	33,278				
	Aの財源	一般財源	17,577	30,118	31,581			
		県債	0	0	0			
		国庫支出金	0	0	0			
		その他	68,553	719	1,697			
	決算額(B)	82,429	28,961					
概算人件費	職員数(人)	3.70	3.70	3.70				
概算人件費	概算人件費(C)	30,621	29,282	29,282				
概算事業費(B(A)+C)		113,050	58,243	62,560				
成果目標の達成状況		項目	H26末	H27末	H28		H29	
					目標	成果	達成状況	目標
		自然公園利用者数	3,495万人	3,613万人	3,638万人	3,607万人	未達成	3,637万人
目標に対する成果の状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・パークボランティアの活動をブログで紹介するとともに、自然公園の写真を展示するなど自然公園への関心を高める取組等により、目標の達成に努めている。</li> <li>・指定以来見直しのされてこなかった県立自然公園の点検・検討を行い、地域関係者に公園の管理に参加していただくよう取り組んでいる。</li> </ul>						

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然公園の優れた風致景観を維持し後世に伝えるため、自然保護意識向上の拠点となる自然保護センターを今後も維持するとともに、自然公園の利用者に対する指導を継続して行っていく。</li> <li>・地域で自然公園のあるべき姿を共有し、それをもとに関係者が協働して公園の管理を行う仕組みを県立自然公園に構築することで、ブランド力の向上や保護と利用増進面での役割強化を検討し、自然公園の更なる魅力向上と発信を図っていく。</li> </ul>